

# saveMLAK

## ニュースレター

### 第51号

### saveMLAK 報告会 2017 開催報告

これまでの報告会資料やニュースレターを読み返し、活動してきた6年を振り返りながら、今後について参加者で言葉を交わしました。今回初めてご参加いただいた青木さんに当日の感想を、特別報告として熊本のご様子をお伝えいただいた山田さんから当時の想いを綴っていただきました。

日時：2017年6月25日（日）14:30～17:00

会場：東京、大阪、熊本、福岡、岩沼

プログラム：

14:30～14:40 開会挨拶、自己紹介

14:40～15:40 [第1部] 第76回 saveMLAK Meetup

16:00～17:00 [第2部] この6年間の振り返りと

今後の活動について議論

17:00 閉会、各会場にて懇親会

【あこたかゆき】

### 「初めて参加して」

龍谷大学で文化人類学を教えている青木恵理子です。2017年6月25日（日）、初めてスカイプ会議に大阪で参加しました。Lライブラリーの谷合さんにFB経由で誘われ、谷合さんがやってることなら、なんか面白そう、と反射神経で参加しました。saveMLAKは東日本大震災直後に立ち上がり、以来6年継続して活動しているのを会議に参加して初めて知り、継続は力なり、と感心しています。私自身、図書館とアーカイブはかなりのユーザーですし、ミュージアムは、「関西と炭鉱の記憶 三池炭鉱閉山20年展」で展示に参加したことがきっかけで、現在興味津々です。長期間フィールドワークして人々の営みを見聞するというを中心に据える文化人類学を生業としてきたので、Kつまり公民館（活動）にも強い興味があります。また、会議では皆さんお互いに声で誰かをわかっているということから、MLAKのネットワークが、6年の蓄積の上に成り立っているのがわかりました。インターネット利用というところで躓いてしまうかもしれませんが、どうぞよろしく願いいたします。

【青木恵理子】

### 「悩み尽きぬこの1年。」

2016年4月14日、そして16日。一生忘れることはないはずなのだが。地震から1年が過ぎ、地震で経験した事細かなことがパズルのピースが欠けて行くが如く、脳内からどんどん抜けていく。一方で地震に対する不安も薄れ、地震前の日常感覚がやっと戻って来た。「忘れる」能力は時にありがたく感じる。

5月の御用聞きに始まり、熊本市内、市外、様々な図書館の現場を回った。被災した図書館を巡ってみて思ったのは、県内図書館のヨコのつながりがとても希薄であったことだ。被害を受けた図書館は地震直後になかなか声をあげにくかったのかもしれない。時間をかけて被害状況を把握していく。復旧のためにボランティアを要するかなと様子を伺った。しかし、年内に再開した図書館の大半は自前の人的資源で復旧作業がすすめることができた（もちろん、それはそれで望ましい）。一方、年明け再開の公共図書館はWebサイト上に住民ボランティアを募り。。情報を取り逃がしてしまったことが悔やみ切れない。

また、山田側で図書館の被災情報を扱うことには随分神経を使った。特に、イメージデータを各自治体からお借りし、2016年11月に図書館総合展にて報告を行う。その場に起こった事実を淡々と述べたつもりだったが、他人がみるに壇上の私はどうも熱がこもっていたらしい。被災者と観察者の立場を共存させることは難しかった。

この1年、saveMLAKの活動を通し、県内の方々の図書館に足を運んだつもりではある。もっとアクティブに活動した方が良かったのか。御用聞きはもっとマメに出向いた方が良かったのか。悩みはつきない。この悩みだけは忘れられそうにない。

【山田美幸・熊本学園大学】



各会場の様子（参加者一同提供）

## saveMLAK 第 6 期 2016 年度決算報告

5月17日、2016年度決算を監査した結果、報告書のとおり間違いはないと確認されました。以下、一部を整理して掲載します。決算報告書原本は saveMLAK のサイトで公開します。 【ファンド係】

### 活動計算書（損益計算書）

2016年4月1日～2017年3月31日（単位：円）

I 経常収益	
1. 受取寄付金	200,051
2. 事業収益（グッズ売上）	127,770
3. その他収益（受取利息）	57
経常収益計	327,878
II 経常費用	
1. 事業費	
売上原価	90,400
諸謝金	10,000
旅費交通費	2,186
荷造発送費	1,670
通信費	59,000
広報費	10,800
消耗品費	3,000
支払手数料	1,728
事業費計	178,784
2. 管理費	
人件費（支払報酬）	21,600
支払手数料	216
法人税住民税等	75,300
管理費計	97,116
経常費用計	275,900
当期正味財産増減額	51,978
前期繰越正味財産額	698,660
次期繰越正味財産額	750,638

### 貸借対照表 2017年3月31日現在（単位：円）

I 資産の部	
資産合計（現金・預金）	750,638
II 負債の部	0
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産額	698,660
当期正味財産増減額	51,978
正味財産合計	750,638
負債・正味財産合計	750,638

## 第 5 回福島復興公民館大学を開催

6月24、25日福島市吉井田学習センター他で第5回福島復興公民館大学が開催され、約40名が参加しました。2013年3月に広野町で第1回を開催して以来、福島県内各地で公民館が福島復興に向けて何ができるか、毎回熱い議論を繰り広げ、有志ネットワークの輪が着実に広がっています。呼び掛け人で saveMLAK メンバーの上田幸夫と神代浩も参加しました。次回は福島県内の関係者を中心に行き先での開催が予定されています。

【神代浩】



参加者集合写真（神代提供）

### saveMLAK 会計

#### 2017年4・5月期（合算）会計報告

収入	受取利息	¥2	受取利子
	受取寄付金	¥10,000	個人1名
	計	¥10,002	
支出		¥0	
5月末現在	残高	¥760,640	（前月比+10,002円）

【ファンド係：赤塚昌俊】

### 編集後記

年次報告会を開催するたびに、あっという間の一年間だったなと感じます。当初に比べて積極的に活動を発信する機会は減ったと思いますが、活動は続いています。しかし、新たに参加していただくには、活動が見えにくいようです。どこかで活動の整理を行いたいですね。

【今号編集担当：あこたかゆき】

編集発行：saveMLAK プロジェクト

発行日：2017年7月19日（第51号）

発行所：神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル

さくら Works <関内> 408

アカデミック・リソース・ガイド株式会社内

saveMLAK プロジェクト

E-mail: pr@savemlak.jp

URL: <http://savemlak.jp/>

